

■経済学専攻（博士前期課程）

秋季 春季

出願資格

▶入試制度と入試日程は2～3 ページ参照

一般 入学試験* (A-a 方式)	以下のいずれかを満たす者。 ①大学を卒業した者または2020年3月卒業見込みの者。 ②大学評価・学位授与機構により学士の学位を取得した者または2020年3月取得見込みの者。 ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者または2020年3月修了見込みの者。 ④文部科学大臣の指定した者。 ⑤本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者。(9～10 ページ参照)
一般 入学試験* (A-b 方式)	A-a方式の条件に加え、出願時までにERE ミクロ・マクロ（日本経済学教育協会主催）の評価が「B」以上の「認定」を得た者。
一般 入学試験* (A-c 方式)	A-a方式の条件に加え、出願時に卒業論文を提出した者。研究する領域の小論文（日本語で4,000字程度）も提出すること。 （ただし、この方式では可能な限り指導教員等の所見書を添付すること） 秋季：既卒者のみ出願可能。 春季：既卒者・卒業見込者の両方が出願可能。
社会人 入学試験 (B方式)	出願時において、学部卒業後3年を経過した社会人を対象とする。
推薦 入学試験 (C方式)	<秋季> 以下のいずれかを満たす者。 ①本学経済学部卒業見込の者で、3年次までの「専門科目」のうち成績評価「A以上」の取得単位数が40単位以上の者。 ②本学経済学部卒業生で、「専門科目（経済学科共通科目も含む）」のうち成績評価「A以上」の取得単位数が48単位以上の者。ただし、出願時において学部卒業後3年以内の者とする。 上記①、②で、経済学科以外の他学科の出願者は、出願時に経済学科の「専門科目（経済学科共通科目も含む）」を、12単位以上取得していなければならない。 <春季> 以下のいずれかを満たす者。 ①本学経済学部卒業見込の者で、4年次春学期までの「専門科目」のうち成績評価「A以上」の取得単位数が48単位以上の者。 ②本学経済学部卒業生で、「専門科目（経済学科共通科目も含む）」のうち成績評価「A以上」の取得単位数が48単位以上の者。ただし、出願時において学部卒業後3年以内の者とする。 上記①、②で、経済学科以外の他学科の出願者は、出願時に経済学科の「専門科目（経済学科共通科目も含む）」を、12単位以上取得していなければならない。 ③本学経済学部および他学部を2020年3月卒業見込みの者で、演習指導者の推薦を受け推薦者の所見書を提出した者。この場合には、卒業論文を審査の対象とする。
飛び 入学試験* (D方式) (春季のみ)	次の①～③をすべて満たす者。 ①本学経済学部経済学科に在籍して2020年3月31日をもって3年以上在学となる2017年度生。 （注1） ②3年次修了時に卒業に必要な単位数（128単位以上）をすべて取得見込みの者で、3年次春学期までのGPAが科目総合で2.8以上かつ専門科目で2.9以上である者。（注2） ③原則として演習Aを履修している者。 （注1） 対象は2017年度生のみ。2017年度生で休学した者、および退学し再入学した者は対象外となる。 （注2） ただし、入学試験後に確定する3年次修了までの成績の結果、3年次修了前の成績が科目総合でGPA2.8以上、専門科目に関してGPA2.9以上であることが、原則として必要である。
外国人留学生 入学試験 (E方式)	A-a方式の条件に加え、出願時に卒業論文（日本語以外も可）および日本語の要旨（日本語で4,000字程度）を提出すること。また研究する領域の小論文（日本語で4,000字程度）も提出すること。

※一般入学試験で受験する場合、A-a、A-b、A-c のいずれかの方式を選択し、志願票①の選択方式詳細の所定欄を○で囲むこと。

※飛び入学試験（D方式）の注意事項

卒業が認められない場合には、「本学学部3年修了者の本学大学院への早期入学等に関する規程」第5条に基づき退学することを申し出なければならないが、退学の場合は「学位」を取得することができないため、一種教員免許状・専修免許状の申請ができない。

試験科目

方式/時間	9：00～10：30	11：00～12：30	13：30～
A方式 (A-a)	論 述※	英 語 (英和辞書使用可・当日貸与)	口述試験 (出願者全員)
A方式 (A-b)	—	英 語 (英和辞書使用可・当日貸与)	口述試験 (出願者全員)
A方式 (A-c)	—	英 語 (英和辞書使用可・当日貸与)	口述試験 (出願者全員)
B方式	—	—	口述試験 (出願者全員)
C方式	—	—	口述試験 (出願者全員)
D方式	—	—	口述試験 (出願者全員)
E方式	—	—	口述試験 (出願者全員)

※論述は、以下の科目の中から出願時に1科目選択する。可能な限り大学院入学後の研究と関わる科目、またはそれに近い科目を選択し、入学志願票①、受験票・写真票の所定欄に専門科目名を明記すること。

マクロ経済学・財政学・金融論・日本経済史・国際経済学・ミクロ経済学・世界経済論
 経済政策論・経済統計学・経済学史・日本経済論

出願書類 (○ = 全員 ※ = 該当者のみ △ = 志願者の任意で送付可能な書類)

書類	内容・注意事項	入試方式						
		A			B	C	D	E
		a	b	c				
入学志願票①②	本学所定用紙、必要項目すべて記入して提出 ①：写真は、3ヵ月以内撮影、縦4cm×横3cm、裏面に氏名記入 ②：記載項目が少なくても必ず氏名を記入して提出	○	○	○	○	○	○	○
受験票・写真票	本学所定用紙、必要項目すべて記入、破線を切り取って提出 写真は、3ヵ月以内撮影、縦4cm×横3cm、裏面に氏名記入	○	○	○	○	○	○	○
卒業（見込）証明書	出願書類受付日6ヵ月以内に発行されたもの 学部編入し成績欄が「認定」になっているものはその成績を証明できる証明書を併せて提出すること	○	○	○	○	○		○
成績証明書	ただし、推薦入学試験（C方式）、飛び入学試験（D方式）を志願する者はGPA入りの成績証明書を提出のこと	○	○	○	○	○	○	○
入学志願者調査書	本学所定用紙	○	○	○	○	○	○	○
研究計画書	本学所定用紙	○	○	○	○	○	○	○
ERE マクロ・ミクロ試験結果	判定結果のコピー		○					
卒業論文	コピーを1部提出のこと ・A-c方式は提出しなければならない ・B方式は提出してもよい ・C方式春季③該当者は提出しなければならない			(注) ○	△	※		(注) ○
所見書	本学所定用紙 ・A-c方式は可能な限り提出すること（指導教員等によるもの） ・C方式春季③該当者は提出すること（演習指導者によるもの） ・E方式は可能な限り提出すること（海外の大学を卒業または卒業見込の場合、所見書の言語は「英語」とする）				※	※		※
在学証明書	出願書類受付日3ヵ月以内に作成されたもの。コピー不可						○	
履修登録確認表	教務 Web から印刷した最新のもの						○	
成績照会同意書	本学所定用紙 成績証明書には3年次春学期までの成績しか記載がないため、3年次秋学期の成績を本学教務部に照会する必要がある						○	
小論文	入学後に研究する領域の小論文（日本語で4,000字程度）			○				○
検定料振込受付証明書	本学所定用紙（A票） 4ページ参照	○	○	○	○	○	○	○
戸籍抄本	婚姻等による改姓があった者のみ	※	※	※	※	※	※	※
追加外国人出願者の書類	住民票または在留カード	※	※	※	※	※	※	○
	日本語の学力を表す証明書	※	※	※	※			※

- ▶ 出願は郵送に限る。出願書類受付期間最終日の消印有効。
- ▶ 本学所定の封筒貼付用紙に必要事項を記入のうえ市販の角2封筒（A4判用紙を折らずに封入できるサイズ）に貼り付けて使用し、「簡易書留・速達」便にて送付すること。
- ▶ 提出された出願書類は理由の如何を問わず返却しない。

(注) 卒業論文（日本語以外も可）および日本語の要旨（日本語で4,000字程度）を提出すること。